

GCOE データ利用申請書（教育用）

大阪大学 経済学研究科
グローバルCOE 御中

ふりがな 申請者氏名	
所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）	職名又は学年
E-mail	Tel <small>（日中連絡 のつく 電話番号）</small>

使用授業

大学名：	授業名：
------	------

（注：卒業論文に使用する場合は、学生本人による「研究用」の申請が必要です）

下記の個票データの利用について申請します。

記

申請日 年 月 日 <利用期限：データ提供日から1年>

利用データ (☑を付けてください) 必要な調査年を記入してください

- 暮らしの好みと満足度(日本) _____
- 暮らしの好みと満足度(アメリカ) _____
- 暮らしの好みと満足度(中国・都市部パネル) _____
- 暮らしの好みと満足度(中国・都市部クロスセクション) _____
- 暮らしの好みと満足度(中国・農村部クロスセクション) _____
- 暮らしの好みと満足度(インド・都市部) _____
- 暮らしの好みと満足度(インド・農村部) _____
- 暮らしの好みと満足度(日本)・親子調査 _____
- 暮らしの好みと満足度(アメリカ)・親子調査 _____

誓約事項

利用に当たり、下記誓約事項を厳守します。

申請者氏名(自署)

(印)

- 1 提供された個票データは、教育目的での二次分析にのみ利用します。
また受講生は、受講者リストに署名する必要があります。申請時に受講者未定の場合は、
____月 ____日 まで(申請時から3ヶ月以内)に確定した受講者リストを提出します。
- 2 個票データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請書と受講者リストに署名した者だけが利用し、第三者には提供したり利用させたりしません。
- 3 個票データ利用期限までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかに大阪大学社会経済研究所 グローバルCOE事務局にその旨を届け出ます。
- 4 利用期間終了後は、個票データを消去して、利用報告書を大阪大学社会経済研究所 グローバルCOE事務局に提出します。
- 5 大阪大学が以下の手続きを行うことに異存はありません。大阪大学は、利用者が虚偽の申請により許可を受けたとき、又はこの誓約事項に違反したときは、許可を取り消し、貸与を中止し、若しくは貸与した個票データの返還を求めることができる。大阪大学は、許可を取り消された者の名称を公表することができる。
- 6 その他、大阪大学社会経済研究所グローバルCOE事務局の指示に従います。
- 7 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、大阪大学の責任は一切問いません。

